

整形外科



① 診療科の紹介

愛媛大学医学部整形外科学教室は1976年4月1日に開講、2006年4月より大学院医学系研究科運動器学分野、2013年4月より大学院医学系研究科整形外科学となり現在に至っている。第5代教授高尾正樹先生が主催しており、開設以来の同門数は約220名である。

② プログラムの目的と特徴

初期研修終了後は、当教室を中心とした愛媛大学整形外科専門研修プログラムに所属し、4年間で整形外科専門医を取得する。このために大学、連携病院における成人と小児の整形外科と災害・救急外科の研修を通じて、全身管理能力と治療法の選択能力と治療技能を獲得する。



③ プログラムの目標

- 1) 整形外科疾患に特有な愁訴と性質を理解した病歴をとることができる。
- 2) 運動器官の解剖学、生理学を身につけ基本的な診察ができる。
- 3) 骨関節のX線像について正常と異常を鑑別でき、主なX線分類と骨計測ができる。
- 4) 関節穿刺、脊髄腔穿刺ができ、穿刺液の検査が行え、その結果が理解できる。
- 5) 関節注射、硬膜外注射、神経ブロックの適応を理解し、実施できる。
- 6) ギプス固定、鋼線牽引などができ、管理を行うことができる。
- 7) 骨折、脱臼の整復固定を行うことができる。
- 8) 整形外科的滅菌、消毒法を理解し、創処置と手術の介助を行うことができる。
- 9) 開放創、開放骨折、多発骨折の初期治療が行え、合併症に適切な処置ができる。
- 10) 局所麻酔、伝達麻酔が実施出来、腱鞘切開、減張切開、創縫合ができる。
- 11) 整形外科患者の術前、術後の適切な全身管理ができる。
- 12) 機能障害、能力障害、社会的不利について理解し、何が患者に必要なかを判断し対応できる。

④ 各分野における指導医と指導体制

役職	氏名	専門医資格	
整形外科教授 診療科長	高尾正樹	日本整形外科学会専門医	日本人工関節学会認定医
地域医療再生学講座教授	間島直彦	日本整形外科学会専門医 日本人工関節学会認定医	日本リハビリテーション医学会専門医
救急航空医学教授	竹葉 淳	日本整形外科学会専門医 日本人工関節学会認定医	日本整形外科学会リウマチ医
整形外科准教授 医局長	木谷彰岐	日本整形外科学会専門医 日本体育協会公認スポーツドクター	日本リハビリテーション医学会専門医 がん治療認定医
関節機能再建学講座准教授	日野和典	日本整形外科学会専門医 日本人工関節学会認定医	日本体育協会公認スポーツドクター 関節鏡技術認定医
整形外科 講師	藤渕剛次	日本整形外科学会専門医	がん治療認定医
整形外科 講師	日野雅之	日本整形外科学会専門医	日本脊椎椎髄病学会指導医
リハビリテーション部助教	鴻上 繁	日本整形外科学会専門医	日本リハビリテーション医学会指導医
整形外科 助教	忽那辰彦	日本整形外科学会専門医 日本人工関節学会認定医	日本リウマチ学会専門医
整形外科 助教	清松 悠	日本整形外科学会専門医	
脊椎センター 助教	山岡慎大朗	日本整形外科学会専門医	日本脊椎椎髄病学会指導医
整形外科 助教	見崎 浩	日本整形外科学会専門医	日本脊椎椎髄病学会指導医
関節機能再建学講座 助教	渡森一光		
整形外科 助教	村上悠介	日本整形外科学会専門医 日本骨粗鬆症学会認定医	日本脊椎椎髄病学会認定医
整形外科 助教	木下智文	日本整形外科学会専門医	

- 1) 関節外科：高尾正樹、間島直彦、竹葉 淳、日野和典、忽那辰彦、渡森一光、木下智文
- 2) 脊椎外科：日野雅之、山岡慎大朗、見崎 浩、村上悠介
- 3) 骨・軟部腫瘍：木谷彰岐、藤渕剛次
- 4) リハビリテーション：鴻上 繁
- 5) 手外科：藤渕剛次、清松 悠

⑤ 研修に関する行事

整形外科週間スケジュール表

	月	火	水	木	金
カンファレンス	AM7:40～8:30 術後・新患カンファレンス・医局会 PM3:00～ 回診・術前カンファレンス			AM7:40～8:30 関節カンファレンス 脊椎カンファレンス	臨床/基礎 研究カンファレンス
外来	脊椎、関節、肩・肘、股、膝、 スポーツ、足の外科、手の外科、 外傷(骨折)、リハビリテーション	脊椎、関節、股、膝、 手の外科、外傷(骨折)、 骨軟部腫瘍、リウマチ	脊椎、関節、股、膝、 リウマチ、足の外科、 手の外科、外傷(骨折)、 スポーツ、リハビリテーション、 肩・肘	関節、股、膝、 リウマチ、骨軟部腫瘍、 手の外科、外傷(骨折) 骨粗鬆症、スポーツ、 肩・肘 小児・脚延長	関節、股、膝、 手の外科、 骨軟部腫瘍、 リウマチ、骨粗鬆症、 スポーツ、 リハビリテーション
特殊外来	先天性疾患、小児整形、側彎症 四肢変形・脚延長、血友病	側彎症、PRP	先天性疾患、小児整形 側彎症	血友病、PRP	
手術			午前・午後	午前・午後	午前・午後
検査	ミエログラフィー、筋電図				

⑥ 新専門教育プログラムについて

大学、連携病院と連携した教育カリキュラムの下で研修を行います。

専門医認定機構に登録した専門教育プログラムでは右の病院群で4年間の研修を行います。
脊椎・上肢・下肢・外傷・リウマチ・リハビリ
小児・腫瘍・地域医療の各項目を全て履修しなければなりません。
プログラムに応募した専攻医が確実に専門医を取れるシステムを提供します。

⑦ 専門研修の問い合わせ先

愛媛大学整形外科専門研修プログラムは応募に必要な以下の書類を郵送で下記に送って下さい。
選考は面接で行います。必要書類の一部は下記ページよりダウンロードして下さい。

愛媛大学整形外科専門研修特設ページ

<http://www.m.ehime-u.ac.jp/school/orthopedic/special/>
必要書類：

- ① 申請書（ダウンロード）
- ② 履歴書（ダウンロード）
- ③ 医師免許証（コピー）
- ④ 臨床研修修了登録証（コピー）または修了見込証明書
- ⑤ 健康診断書

791-0295 愛媛県東温市志津川
愛媛大学大学院医学系研究科整形外科学
orthop@m.ehime-u.ac.jp
Tel:089-960-5343 Fax:089-960-5346

愛媛大学整形外科専門研修プログラムと連携病院

基幹病院	愛媛大学医学部附属病院 愛媛県立中央病院
東予 HITO病院 済生会西条病院 西条中央病院 周桑病院 愛媛県立新居浜病院 愛媛県立今治病院	中予 済生会松山病院 愛媛十全医療学院附属病院 松山赤十字病院リウマチ膠原病センター 南松山病院 愛媛生協病院
南予 市立宇和島病院 ジェイコー宇和島病院 大洲記念病院 市立大洲病院 愛媛県立南宇和病院 西予市立野村病院	その他(広島県) 興生総合病院

愛媛大学整形外科関連病院

